

# 議会だより しらおか Shiraoka



菜の花 (野牛)



ハナミズキ (こもれびの森)



梨の花 (市内梨畑)



つくし (篠津)

P 2 令和5年度 一般会計予算・補正予算  
令和4年度 一般会計補正予算

P 4 令和5年度 特別会計・公営企業会計予算

P 5 条例等

P 7 令和4年度 一般会計・特別会計補正予算

P 8 一般質問

P 15 審議結果

P 16 議会日誌、委員等構成、編集後記

※表紙のテーマは  
「白岡の春」です。

## No.219

2023. 5. 1

白岡市のホームページで議会の情報（議案・会議録等）が見られます。  
<http://www.city.shiraoka.lg.jp/gyoseijoho/shigikai/index.html>



## 《3月定例会》

2月16日から3月14日までの27日間にわたり定例議会が開かれ、行政報告8件、市長提出議案28件、議員提出議案1件を審議しました。

### 【審議結果】

- ・市長提出議案28件…同意・可決
- ・議員提出議案 1件…可決

## 商工観光課

**問** 野牛・高岩1号調整池(古代ハスの池)観光環境整備事業の内容は枯れ葉の除去か。遊歩道の整備はしないのか。

**答** 枯れ葉の除去やハス用の肥料の購入費であり、デッキの整備予定はない。

## 道路課

**問** 橋梁長寿命化事業について、内容はどのようなものか。

**答** 5年に一度行う15m以上の橋梁の点検及び篠津地内の高台橋の補修を行うものである。

## 子育て支援課

**問** ヤングケアラー支援は、研修だけなのか。その他の支援はないのか。

**答** ヤングケアラーの問題は、デリケートな問題であり、研修の講師の話でも、児童に関わる人の感度を上げることが重要であると説明があった。

そのため、教職員を対象に研修を行い、まずは、周りの人のスキルアップにつなげたいと考えている。

## 福祉課

**問** タクシー利用券\*を1回に2枚利用できる市町村がある。当市ではどうか。

\*特定の障がいのある方の社会活動の参加促進のために、タクシー利用料金の助成として福祉タクシー利用券を交付している制度。

**答** タクシー券については、年間24枚を交付している。

# 市を動かす

## 令和5年度一般会計予算 過去最大の当初予算額

令和5年度  
予算が  
決まりました



一般会計当初予算……178億 3800万円

(前年度比は額で18億8800万円の増、率にして11.8%の増)

第1号・2号補正予算……8億 1389万6千円

(デジタル田園都市国家構想交付金等)

# 総額…186億5189万6千円

この券は、1回の乗車に対して1枚の利用が原則であったが、県では5年度から1回につき2枚利用できるようになるものである。

## 地域振興課

**問** 地域公共交通サービス構築事業について、元年度から比べて約1千万円増額しているが、今後も増えていくのか。

**答** 5年度は、のりあい交通の運行見直し時期であり、利用者が増加していることから1台増車することを考えている。5年度予算については、10月から半年間1台増車の費用を計上している。今後、利用状況により予算額が増えていくことも考えられる。

## 財政課

**問** 自動体外式除細動器(AED)設置維持管理事業が昨年度より安価で契約できたこととあったので、その分、設置箇所を増やすことは考えていないのか。

**答** 今後、設置場所の拡大を検討していきたい。

## 会派代表総括質疑

**問** 旧庁舎跡地貸付料に関する社会福祉法人光彩会との随意の土地賃貸借契約は、6月補正で予定された保証金も免除し、4年10月1日からの期間もその後、5年3月1日と変更したが、3月8日現在未締結だ。5年度予算ポイントの民間保育所が行う病児保育等の子育て支援事業が市に過剰な負担なく安全に行われるのか。

**答** 市と事業者は、契約手続きが整い次第、近日中に契約を締結する予定である。保育施設の建設に当たっては、保育所等整備交付金等の所定の手続きに基づき適切に補助金を支出していく。

**問** 白岡駅西口のまちづくりについて、1月31日に地権者を中心に計画が説明されたが、出席者は18人、駅はたくさんの市民が使うもの、広く市民に知らせるべきでその費用は予算にあるのか。ユーチューブで大量に発信、パース(透視図)の作成を白岡高校に依頼すれば、生徒の勉強にもなる。市民とともに駅周辺の整備はどうか。

**答** 白岡駅周辺は多くの市民が利用するため、どのような駅前広場を整備するのか周知を図る必要がある。そのため、広報しらおが5月号に駅前広場の整備について掲載するとともに、市公式ホームページに説明会の資料を掲載するなど情報発信をしていく。今後は、事業の進捗に合わせ公式ユーチューブなどの活用も検討しながら情報発信に努める。

議案  
第26～  
28号

可決

一般会計補正予算  
(令和4年度第13号、  
令和5年度第1・2号)

5年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ4億8369万6千円(第1号)及び3億3020万円(第2号)を追加し、186億5189万6千円とした。国のデジタル田園都市国家構想交付金等を活用し、①道水路台帳GIS導入、②学校家庭相互連携システム導入、③公立保育所ICT導入、④ワクチン継続接種の4事業を追加した。

また、保健センター分館跡地のアスベスト除去事業を追加し、早期着手のため4年度に債務負担行為を設定した。

**問** あと2週間ほどで新年度に替わる中、あえて4年度予算で白岡駅西口線代替用地表土入替工事及び搬出処理業務委託に要する額の債務負担行為補正を行う真の理由は何か。入札業務を早期に行いたいという理由だけか。

**答** 現在、白岡駅西口線の事業用地取得のため、用地所有者と交渉中であり、大筋で合意を得ている。このため、早期に移転補償契約を締結し、事業全体の工程への影響を少なくするために、債務負担行為を行い、4年度からアスベストを含む土砂の入替工事や残土処分の契約等の準備に着手する。

**問** 白岡駅西口線代替用地表土入替工事及び搬出処理業務委託費は、3億円を超える。2000㎡×深さ1.5mもの土壌を搬出・処分することになった調査の詳細なデータは。

**答** 県の指導のもとアスベスト調査を実施した結果、スレート内に非飛散型のアスベストは確認されたが、土壌中にアスベストの混入は確認されなかった。スレートの撤去にあたっては、スレートが敷地全体に散乱し、地中にも埋没しているため、平均1.5mの深さの土砂を処分する。



## 令和5年度 特別会計予算

議案  
第19号 ▶ 可決

### 国民健康保険

**問** 5年度から出産育児一時金の引上げが予定されているが、予算額が減額となっている。出産する世代（若年層）の国民健康保険加入者が少ないということか。

**答** 若年層は社会保険に加入している人が多く、国民健康保険の加入者は少ない。

**問** 出産育児一時金の予算が昨年度と比較して減額になっているが、その根拠は。

**答** 年々、出生数が減っている。3年度は、18件、5年1月末現在は、12件である。実績を基に予算計上している。

**問** 国民健康保険は、高齢者が多く加入し医療費が増加する一方、被保険者の所得水準が低く、国民健康保険税の負担率が高いという大きな問題を抱えている。このようなことから、全国知事会は国費投入を求めており、市においても同様に要望しているようだが、5年度も引き続き要望してほしいがどうか。

**答** 国民健康保険が抱えている問題は、複雑化している。そのため、機会を捉え、国及び県に要望していく。

議案  
第20号 ▶ 可決

### 後期高齢者医療

#### 反対討論

後期高齢者医療の保険料引上げ、医療費窓口負担の2倍化、年金の引下げ、消費税の引上げ、物価高騰が高齢者の生活を圧迫している。病院に行きたくても行けない高齢者が増えることを危惧する。市として何ができるか。国や県への要請をぜひ検討してほしい。

議案  
第21号 ▶ 可決

### 介護保険

#### 反対討論

高齢者も現役世代も全世代が安心できる介護保険制度にするには、利用料・保険料の引下げ、公的給付の充実、介護労働者の抜本的な処遇改善、特別養護老人ホームなど介護施設の大幅な増設が必要である。実現には介護保険の国庫負担割合引上げ等の改革が必要である。

議案  
第22号 ▶ 可決

### 蓮田都市計画事業 白岡駅東部中央 土地区画整理事業

**問** 提出のあった図面（進捗状況図）について、3年度に6年度以降の細分化した計画を示してもらいたいと要望したが、内容に変化がみられない。どのような検討を行ったのか。

**答** 土地区画整理事業は、権利者の方に建物等の移転に協力をいただき、事業用地を確保して進める事業であることから、6年度以降の細分化した計画を示すことは難しい。このため、配布資料のとおり報告をしているものである。

**問** 白岡駅前の整備の課題となる路線（都市計画道路白岡駅東口線）の開通時期の見通しについて伺う。

**答** 7年度の開通を目指して、業務を実施していく。

**問** 特別保留地の処分費を計上しているが、特別保留地の売買については制約があり、苦勞や難しい点があると考えるがどうか。

**答** 売却の対象者との交渉は順調に進んでおり、5年度に契約できる見込みである。

### 〈令和5年度特別会計予算〉

議案	特別会計	歳入・歳出 / 対前年度比	主なもの	
第19号	国民健康保険	46億 3257万 3千円	歳入	県支出金、国民健康保険税、繰入金
		2.0% 増	歳出	保険給付費、国民健康保険事業費納付金、保健事業費
第20号	後期高齢者医療	8億 4060万 6千円	歳入	後期高齢者医療保険料、繰入金
		4.9% 増	歳出	後期高齢者医療広域連合納付金、総務費
第21号	介護保険	38億 8053万 8千円	歳入	保険料、支払基金交付金、国庫支出金、繰入金、県支出金
		5.9% 増	歳出	保険給付費、地域支援事業費
第22号	白岡駅東部中央 土地区画整理事業	2億 8742万 1千円	歳入	繰入金、国庫支出金
		124.5% 増	歳出	事業費、総務費

## 令和5年度 公営企業会計予算

議案  
第23号 ▶ 可決

### 水道事業

**問** 石綿セメント管の更新工事による健康被害はあるか。

**答** 石綿セメント管の作業マニュアルにより工事を行っており、これまで健康被害は報告されていない。

**問** 県水の受水量は、給水量の何割くらいか。

**答** 8割程度である。

**問** 水道ビジョンにより5年度の事業費は平準化の努力をしたのか。

**答** 管路更新だけでなく施設の更新なども必要となっているため、財政シミュレーションを見直して反映していく。

**問** 上下水道課になれば下水道工事に伴う水道工事は可能ではないか。

**答** 水道事業と下水道事業とは別会計のため、上下水道課になっても下水道工事に伴う水道工事はできない。

議案  
第24号 ▶ 可決

### 公共下水道事業

**問** 借入金の利率は、年5%以内とあるが、実際はどのくらいか。

**答** 利率は、10年償還で0.4%、30年で0.8~0.9%である。起債の利率は一般会計と同様に年5.0%以内としている。

**問** 中川流域下水道建設負担金の内容は。

**答** 主な事業は汚水処理場の地震対策工事や施設の老朽化に伴う改築更新工事である。

**問** 長期前受金戻入の他会計繰入金とは。

**答** 固定資産取得の際の財源として過去に受け入れた一般会計繰入金をその固定資産の減価償却に合わせて順次収益化するものである。

## 条 例 等

議案  
第2号 ▶ 同意

### 教育委員会委員の任命

教育委員会委員の新井二郎あらい じろう氏の任期満了に伴い、後任として福永肇ふくながはしめ氏を任命する。

**問** 公募による方式とし、市長部局が主導している。市長の任命責任が問われるが。

**答** 当市で初の公募による教育委員であるが、既成概念にとらわれない熱意ある方を選任できた。責任の重みは変わらない。

議案  
第3号 ▶ 可決

### 男女共同参画推進条例

男女共同参画の推進に関する基本理念を定め、施策を総合的かつ計画的に実施するための基本的事項を定める。

**問** 法律上制定義務はなく、当市では43の施策を実施しているので十分ではないか。

**答** 男女共同参画社会の実現に向けた市の姿勢を明確にし、議会や市民に伝えるため必要と考えている。

**問** 相談窓口には誰でも相談でき、あらゆるハラスメント行為が対象となるが、同性からのパワハラ相談も可能か。

**答** 男女共同参画を推進するため、性別による差別的な取扱い、人権侵害に関するものなど様々な相談を受けるものである。市内在住・在勤・在学している方が対象である。第一次の総合窓口として可能である。



### 〈令和5年度公営企業会計予算〉

議案	事業名	区分	収入総額	支出総額
第23号	水道事業	収益的	11億2345万6千円	10億6901万6千円
		資本的	14億9937万2千円	20億2616万5千円
第24号	公共下水道事業	収益的	9億9019万3千円	9億5706万6千円
		資本的	7億7816万1千円	10億6104万3千円
第25号	農業集落排水事業	収益的	8702万1千円	8701万7千円
		資本的	2515万6千円	4042万2千円

議案  
第7号

▶ 可決

## 家庭的保育事業等の設備 及び運営に関する基準を 定める条例の一部改正

4年に発生した児童のバス置き去り死亡事件に対処して、利用者の安全確保のために基準を改正するものである。

(注)“家庭的保育事業等”とは、家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業の4事業である。

**【家庭的保育事業】**0歳から2歳児までを対象として、保育者の居宅やマンションの一室などで保育サービスを提供する事業。

**【小規模保育事業】**0歳から2歳児までを対象として、定員6名から19名までの比較的小さな施設により保育を行う事業。

**【居宅訪問型保育事業】**0歳から2歳児までを対象として、いわゆるベビーシッターや保育士が子どもの自宅を訪問し、1対1のマンツーマンを基本とした保育を行う事業。

当事業は、本改正の対象外。

**【事業所内保育事業】**主に設置企業で働く従業員の子どもの預かる保育事業。設置基準は、定員20人以上の場合は保育所の基準と、19人以下の場合は小規模保育事業と同様。

**問** 通園バスへの見落とし防止装置の設置が義務付けられたが、公立・私立の保育所や幼稚園ではどうか。

**答** 認可保育所は、国の児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、幼稚園は、国の学校保健安全法施行規則の一部改正で同様の義務規定が新設された。

**問** 懲戒権の濫用に関する規定が削除されたが、理由はどのようなものか。

**答** 民法上の親権者による懲戒権の濫用に関する規定が削除され、新たに子の人格の尊重に関する改正が行われたことに伴い、児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律においても同様の改正が行われ、これに併せて本改正を行うものである。

議案  
第8号

▶ 可決

## 放課後児童健全育成事業の 設備及び運営に関する基準 を定める条例の一部改正

議案第7号と同様に利用者の安全確保のため

めに基準を改正するものである。

**問** 今回の改正は、バスの車内への子どもの置き去りによる死亡事故を原因としており、タクシー事業者についても市から事故防止に係る周知を行う予定はあるのか。

**答** 例年、年度当初に市、指定管理者、タクシー事業者の三者による打合せを行っており、その席上において、本件に関する情報共有と安全管理の徹底を求めている。

議案  
第9号

▶ 可決

## 国民健康保険条例の 一部改正

少子化対策及び子育て世帯の経済的負担の軽減等を図るため、出産育児一時金の支給額を50万円に引き上げるものである。

議案  
第10号

▶ 可決

## 手数料条例の一部改正

建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令及び建築物に係るエネルギーの使用の合理化の一層の促進その他の建築物の低炭素化の促進のために誘導すべき基準の一部改正に伴う改正である。

**問** Z E H水準とは何か。

**答** 住宅の断熱性能向上や効率的な設備システムを導入し、併せて、太陽光発電などでエネルギーを生み出すことで、年間の一次エネルギー消費量をプラスマイナスゼロにすることを目指す建築物のことである。

議案  
第12号

▶ 可決

## 都市計画道路白岡宮代線の 東北縦貫自動車道上に おける橋桁架設工事に関 する変更基本協定締結

工事の安全性を高めるために契約の変更を行うものである。

〈期限の変更〉

5年12月28日⇒6年8月30日

〈金額の変更〉

8億5121万3千円(2億1192万6千円増)

**問** 大型クレーンの重量について、最初からわかっていたのではないか。

**答** 設計時点では、クレーンの能力の100%で行っていたが、監督官庁から安全を確保するため90%の能力で工事を行うよう指示があったため変更となった。

## 令和4年度 補正予算

議案  
第13号 ▶ 可決

### 一般会計補正予算 (第12号)

補正の主な項目は、障害者自立支援給付等事業や出産・子育て応援事業費の増額のほか、<sup>かけがえ</sup> 菁莪学校橋架替事業の継続費の変更や、白岡宮代線道路改良事業等の<sup>くりこしめいぎよひ</sup> 繰越明許費の追加などで、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3469万7千円を追加し、総額をそれぞれ181億5222万4千円とした。



菁莪学校橋架替工事の様子

議案  
第14号 ▶ 可決

### 国民健康保険特別会計 補正予算 (第2号)

補正の主な項目は、医療費支給事業や国庫支出金等返還事業の増額等のほか、特定健康診査受診率向上対策事業に係る業務委託、データヘルス計画・特定健診等実施計画策定業務の債務負担行為追加で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ663万7千円を追加し、総額をそれぞれ46億5485万2千円とした。

議案  
第15号 ▶ 可決

### 後期高齢者医療特別会計 補正予算 (第2号)

補正の主な項目は、後期高齢者医療広域連合納付金事業等の減額のほか、後期高齢者健康診査パンフレット作成業務の債務負担行為の廃止で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1576万2千円を減額し、総額をそれぞれ7億8820万4千円とした。

議案  
第16号 ▶ 可決

### 介護保険特別会計 補正予算 (第2号)

歳入の補正の主な項目は、国庫支出金、支払基金交付金、繰入金などである。歳出の補正の主な項目は、保険給付費、基金積立金、地域支援事業費などで、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8198万9千円を追加し、総額をそれぞれ39億2412万2千円とした。

議案  
第17号 ▶ 可決

### 蓮田都市計画事業 白岡駅東部中央土地 区画整理事業特別会計 補正予算 (第3号)

歳入の補正の項目は、繰入金である。歳出の補正の主な項目は、総務費、事業費などで、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1187万7千円を減額し、総額をそれぞれ1億2528万8千円とした。



## 〈令和4年度一般会計・特別会計補正予算〉

議案	会計	補正前予算額	補正額	補正後予算額
第13号	一般会計 (第12号)	181 億 1752 万 7 千円	3469 万 7 千円	181 億 5222 万 4 千円
第14号	国民健康保険 (第2号)	46 億 4821 万 5 千円	663 万 7 千円	46 億 5485 万 2 千円
第15号	後期高齢者医療 (第2号)	8 億 396 万 6 千円	△ 1576 万 2 千円	7 億 8820 万 4 千円
第16号	介護保険 (第2号)	38 億 4213 万 3 千円	8198 万 9 千円	39 億 2412 万 2 千円
第17号	蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業 (第3号)	1 億 3716 万 5 千円	△ 1187 万 7 千円	1 億 2528 万 8 千円

# Q&A

## 一般質問

# 市政のそこが聞きたい!

3月議会定例会の一般質問は、15名の議員が31項目について行いました。

### ◆菱沼 あゆ美 議員

- 安心安全の強化について
- 生きる支援(自殺対策)について
- 若年がん患者への在宅療養支援について

### ◆野々口 真由美 議員

- 中学校の自転車通学について
- 新白岡スーパーシティプロジェクトについて

### ◆関口 昌男 議員

- ゼロカーボンシティ宣言と環境問題への取組について
- 白岡市パートナーシップ宣誓制度の運用について

### ◆遠藤 誠 議員

- よりそうのは行政でも葬儀屋でもなく市民、国民ではないのか
- 新しい農業の計画について
- 政策に緑を

### ◆黒須 大一郎 議員

- インボイス制度への対応を問う
- 篠津北東部地区の土地利用を問う
- 篠津押出志部地区の道路等基盤整備を問う

### ◆中山 廣子 議員

- インフルエンザ予防接種について
- ペット防災の取組について
- 防犯対策について

### ◆加藤 一生 議員

- 現政府が述べた「物価上昇分を上回る賃上げの要望」について
- 下水道及び道路の整備について、今まで継続して質問してきた事案の現況について

### ◆山崎 巨裕 議員

- 防犯灯等LED化事業について
- 「生活保護のしおり」について

### ◆中川 幸廣 議員

- 歩行者の安全確保を
- 重度訪問介護について

### ◆細井 公 議員

- 西地区の危険箇所の安全対策について
- マンホールのカラー蓋の活用について

### ◆石渡 征浩 議員

- 子育て支援の取組について
- フレイル予防について

### ◆松本 栄一 議員

- ゾーン30エリアの強化について
- 水道管の管理について

### ◆石原 富子 議員

- 白岡市の障害者支援策について

### ◆中村 匡志 議員

- 「保育所等における使用済みおむつの処分について」(令和5年1月23日付け厚生労働省・内閣府事務連絡)について

### ◆大島 勉 議員

- 白岡宮代線の延伸について

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。

## 問

### 若年がん患者への在宅療養支援を

若年のAYA世代(15~39歳)の終末期のがん患者は、子育て時期にもあたり経済的にも大変である。6割の方が在宅療養を望むが、この世代だけ在宅療養支援事業が行われていない。市として、実施すべきと考えるが、いかがか。

## 答

### 県に要望し、国の動向を注視する

他の自治体では、県が実施したり市町村に補助金を交付しているなど、県単位の取組が多いことから、機会を捉えて県に要望していく。また、国では若年のがん患者への医療、支援の在り方を検討しているので、国の動向を注視していく。



菱沼あゆ美 議員  
(公明党)



「無事ですタオル」

## 問

### 地域の火災・災害への備えを

火災の初期消火を地域住民が行いやすくするために、簡易水道消火栓「まちかど消火栓」の設置を進めてはどうか。また、地域防災とコミュニティ作りの効果もある「無事ですタオル」を用いた安否確認訓練の普及に努めてはどうか。

## 答

### 災害時の対応力の強化に努めていく

市では、自主防災組織による初期消火活動用器材に補助金を交付しており「まちかど消火栓」等も補助対象とする。安否確認訓練は、自主防災組織設立のきっかけになるため、自主防災組織だけでなく、自主防災組織が未設立の行政区などにも周知・啓発していく。



野々口眞由美 議員  
(TSUNAGU)

**問** 中学生の自転車利用について

不審者対策として自転車利用を求める声は多い。部活動遠征や職業体験は利用を可能とし、通い慣れた通学では認めないという矛盾がある。生徒の命と安全は、場面により変わるのか。要望してから2年が経過した。できない理由は必要ない。取組について伺う。

**答** 検討委員会を立ち上げ引き続き検討する

生徒の命と安全を守るため、中学生の通学における自転車利用について、今後自転車利用検討委員会を立ち上げ、引き続き検討を進めていく。生徒や保護者など当事者の声や、中学校の生徒会等の考えを聴くなど、これらも参考にし、総合的に協議をしていきたい。

**問** 新白岡スーパーシティプロジェクト

目的を明確にするために、問題を把握することが重要である。参画と協働の観点からもLINEリサーチや意見交換のプラットフォームを導入し、幅広い年代の住民と意見交換をするべきである。地域住民の期待は大きい。一大プロジェクトを成功させてほしいが、いかがか。

**答** ICT活用の市民参画を研究していく

多くの市民から御意見をまとめて施策に反映させることは大切である。誰もが好きな時に好きな方法で気軽に意見交換できるような環境を整備していく必要がある。そのため、ICTを活用した市民参画の方法の導入に向けて先進自治体等を参考に研究していく。



JR新白岡駅東口



関口昌男 議員  
(日本共産党)

**問** パートナーシップ宣誓制度の運用は

市では1月1日付けで「白岡市パートナーシップ宣誓制度」を開始したが、この制度を周知するためにどのような広報を行っているのか。さらに、都市間の連携の進行状況はどのようになっているのか。また、この制度を使ってどのようなことができるのか。

**答** 利用しやすい制度となるよう努めていく

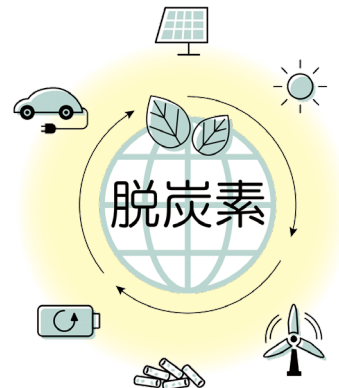
市公式ホームページやツイッター、広報紙への掲載、公共施設へのポスター掲示を行っている。広域的に実施することで効果を発揮するため近隣自治体と協議を進めたい。宣誓制度により新たに受けられるサービスについて他自治体の取組を調査研究していきたい。

**問** 環境問題とゼロカーボンシティ宣言

市では、これまで環境問題に取り組んできたが、今日この課題は地球規模に広がりを持つようになった。そして、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目標に世界的取組が始まっている。市としてもゼロカーボンシティ宣言をしてはどうか。

**答** 脱炭素に向けた取組を強力に進めていく

市民・事業者・行政が一体となって環境問題を克服し、将来にわたって豊かな自然環境を次世代に引き継いでいきたい。そのためにも、5年度中にゼロカーボンシティの宣言を行い、脱炭素に向けた取組を強力に進めていく。





**問** 農業の新しい計画について

農家による農業ではなく、農業法人による農業の占める割合はどのくらいか。

こうして市の農業が確実に変わったことを広く市民に知らせるべきではないか。

また、新たに市の農業計画を作る必要があるのではないか。

**答** 早期の計画見直しが必要と考えている

4年12月末現在、市全体の農地面積の約1割が農業法人によって耕作されている。

広報しらおかを通して、農業法人の紹介を行うことを検討している。

市農業振興地域整備計画の早期見直しが必要と考えている。



遠藤 誠 議員  
(WAKABA)

**問** よりそうのは行政ではなく市民

「よりそう」という心地よい言葉が独り歩きしている。よりそうのは行政ではなく、国民、市民ではないのか。

また、白岡市の子育てネットはなぜ上尾市や久喜市のように活発にならないのか。

**答** 共助の啓発で共助の形をより浸透させる

共助についての啓発を今まで以上にいき、共助の形をより浸透させたい。また、職員が子育て支援活動の現場に足を運ぶなどして、市民サークルが何を求め、どのようなフォローが必要なのかなど、お互いが理解していくことを今後とも続けていく。



**問** 逆線引きで取り残された当地に道路を

全国的にもまれな逆線引きの篠津押出志部地区は、大山地区や工業団地との接続点で市の発展を支える要と考える。ここ10年で2割近く人口減少したのは道路基盤整備が進まないからである。インフラの基本である道路整備を県市道ともに早期に進めるべきでは。

**答** 陳情路線の整備を行っていく

生活道路の整備は市民生活の環境向上に寄与する大切な事業であるため、陳情路線については、事業中の改良事業が完了したのち、優先度の高い路線から整備していく。また、県道の整備については、杉戸県土整備事務所へ要望するなど働き掛けていく。



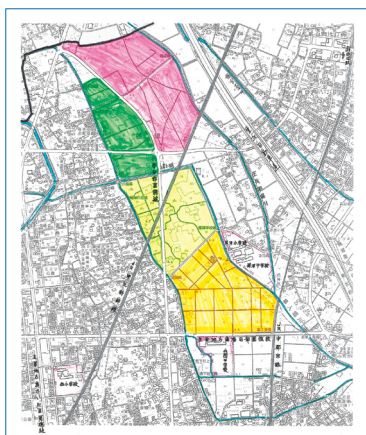
黒須大一郎 議員  
(白岡ビジョン)

**問** 当地の将来は市の根幹市は覚悟を持って

第6次総合振興計画における産業系土地利用検討ゾーンの篠津北東部地区は、市の将来を左右する根幹と考える。白岡中学校北側を含む当地区の土地利用を民間任せの計画でなく、市民生活に寄与するプランを積極的に企業へ提案して官民連携を進めるべきでは。

**答** 官民連携で知恵を出し合い進めていく

白岡中学校北側区域を含む篠津北東部地区の土地利用は、本市の将来にわたる発展のために重要であると考えられる。地権者や事業者としっかりと連携・協力し、知恵を出し合いながら、「誰もが住み良いまちづくり」の実現に向けて、土地利用の検討を行っていく。



白岡中学校北側区域を含む  
篠津北東部地区



中山廣子 議員  
(公明党)

**問** インフルエンザ予防接種に助成を

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行し、医療現場が混乱・ひっ迫するのを回避するため、また、インフルエンザの発症及び重症化を防ぐために、予防接種に助成してはいかがか。  
中学3年生で予防接種を希望する生徒に助成してはいかがか。

**答** 他の助成状況を注視していく

インフルエンザの発症及び重症化を防ぐために予防接種は有効であることは認識しているが、各人が加入している健康保険組合において、接種費用の助成を行っている組合が多数ある。今後、ハイリスク者の接種率向上対策を踏まえながら必要性等を考察する。

**問** 安心して暮らすための防犯対策を

安心して暮らすために、行政区で住民の同意を得て、防犯カメラを設置できるようにしてはいかがか。行政区で危険な場所を市に申請し、市がガイドラインに沿って検討、設置する。その防犯カメラの購入費用や設置費用、看板設置費用を補助してはいかがか。

**答** 先進事例を参考に課題整理を行う

行政区による防犯カメラ設置への補助については、補助に要する費用のほか、行政区による機器の管理運営や撮影した画像の取り扱い、撮影される側のプライバシーの保護など、さまざまな課題がある。今後、他自治体の先進事例を参考に課題整理を行っていく。



加藤一生 議員  
(新風の会)

**問** 現政府が述べた「賃上げ要望」について

現政府が述べた「物価上昇分相当の賃上げの要望」について、(1)その内容をどう理解し、(2)公務員の賃上げをどのように想定しているのか。(3)また、市は、どう対応するのか。

**答** 人事院勧告等を踏まえ適切に対応する

(1)経済を立て直す取組として「構造的な賃上げ」を掲げ、持続的な賃上げの実現を目指すものと理解している。(2)社会情勢を注視し、民間企業の従業員の給与水準と均衡を図る。(3)今後示される人事院勧告や埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、適切に対応していく。

**問** 下水道及び道路の整備の現状について

(1)下水道料金の段階的改正は、遅滞なく推移しているか。(2)白岡工業団地内への公共下水道の延伸は、現在はどのようなスケジュールで進んでいるか。(3)下水道1の2号線の歩道化(蓋かけ工事)が完成するが、天使幼稚園方面からの道路との接続部分の処理は。

**答** 下水道の延伸や道路整備を推進していく

(1)4年12月検針分から新料金とした。2回目の料金改定も遅滞なく実施する。(2)幹線工事は7年度完成を目指し、その後、枝線工事を進める。(3)将来設置される横断歩道の位置を考慮し、水路と道路の境界部の間口を3m開け歩行者の動線を確保したい。



千駄野地区の道路との接続部分

**問** 市民に身近な「生活保護のしおり」に

「生活保護のしおり」の存在やその内容を市民が知ることができるよう市ホームページへの掲載やこのしおりを公共施設のパンフレットスタンドに置くなどの工夫をお願いしたい。また、しおりの扶養照会については誤解が生じない表記に改めていただきたい。

**答** 設置の検討や内容の見直しを行う

生活保護制度について、より多くの市民のかたに知っていただくため、「生活保護のしおり」の窓口への設置及び市公式ホームページへの掲載を検討していく。

また、相談者に誤認が生じないように、内容の見直しを行う。



山崎巨裕 議員  
(日本共産党)

**問** 防犯灯等LED化事業の拡大を

本事業の実施により、「夜道が明るくなった」、「体育館が明るくなって使いやすくなった」など、市民から喜びの声が聞こえてくる。これにより電力を60%削減でき、10年で経費も回収、省エネ効果も抜群である。未実施の公共施設のLED化を急いではいかがか。

**答** 大規模改修などの際に整備していく

一括して交換することは大きな財政負担を伴う。

そのため、公共施設等のマネジメントの観点を踏まえながら、施設の大規模改修や照明自体の交換のタイミングにおいて、電気料金とCO<sub>2</sub>削減効果の高いLED照明を整備していきたい。



**問** 歩行者の安全確保を

昨年、白岡<sup>しん</sup>2新田地区の神田商店付近で散歩中の歩行者が車両にはねられ死亡する事故があった。原因の一つにその歩道は夜間暗いと付近の住民から苦情が出ていた。

事故後の対応をどうしたのか。

**答** 現場診断に基づく安全対策を実施した

県警察本部等と行った現場診断の結果、県警察本部が新たに横断歩道の標識を設置した。市は、歩行者保護と車両速度抑制のため、事故現場付近へのポストコーンの追加設置、当該交差点付近の防犯灯のLED化、歩道への注意喚起標示の設置を行った。



中川幸廣 議員  
(白岡ビジョン)

**問** 重度訪問介護について伺う

重度訪問介護とはどのような内容なのか。また、市内には対象者が何人いるのか。

重度訪問介護のサービスを受ける料金はどのようになるのか。

**答** 障害福祉サービスの一つである

常時介護を要するかたが利用する障害福祉サービスで、排せつ、食事、体位交換の介助、清拭、痰吸引等を行うものである。対象者は3人である。料金は、月ごとの利用者負担の上限額があり、利用したサービス量にかかわらず、それ以上の負担は生じない。





細井 公 議員  
(WAKABA)

**問** マンホールのカラー蓋の活用について

全国各地でゲームやアニメのキャラクターを図柄に採用したカラーマンホール蓋が増えている。マンホール蓋は設置費用も比較的少額で済む。景観のシンボルとしての効果、観光客の誘致による経済効果を考えれば導入も一案だが、いかがか。

**答** 先進自治体の動向を注視していく

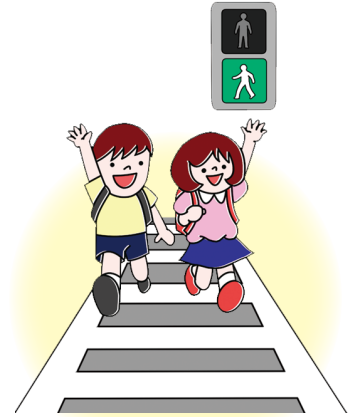
市では、下水道のイメージアップを図り関心を持ってもらうことを目的に、カラーマンホール蓋の設置やマンホールカードの作成・配布を行っている。市のPRや観光客の掘り起こしなどの活用方法については、県内自治体や先進地の動向を注視していく。

**問** 西地区の危険箇所への安全対策について

さいたま栗橋線の東側を通る西4丁目から西9丁目までの市道は、交通量が多く、西小学校への通学に危険が生じている。また、16m道路との交差点は衝突事故の危険がある。制限速度の低下、スクールゾーン指定、信号機の設置要望を含めた安全対策を求める。

**答** ゾーン30区域内の交通安全対策を実施

市では、ゾーン30区域への指定に合わせた交通安全対策を実施した。信号機設置やスクールゾーン指定等の交通規制は県公安委員会が実施するため、市は、地域を代表する行政区長からの要望に基づき、久喜警察署を通じて県公安委員会に要望を行う。



石渡征浩 議員  
(TSUNAGU)

**問** 子育て支援の取組について

現在、市では、都市計画道路の整備・白岡中央総合病院の移転対応・農業生産法人の誘致を推進中である。子育て支援も重要な施策であるが、それらと同時並行で進めるのか、それらが一段落した後で対応するのかの長期ビジョンを持つべきと考えるが、いかがか。

**答** 総合的かつ計画的にまちづくりを進める

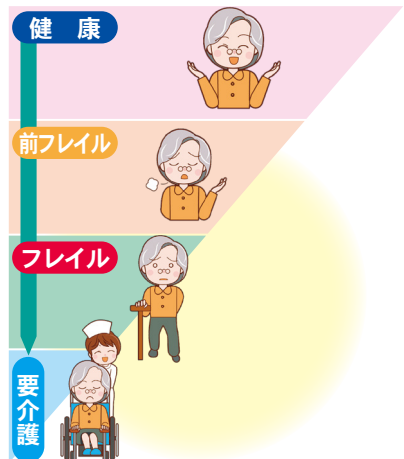
健康・医療・福祉、子育て支援・教育、産業振興等の各種施策の間に優先順位はなく、総合的かつ計画的にまちづくりを進めている。今後も子育ての不安解消と安心して出産、育児ができる環境づくりを推進し、充実した暮らしを送れるまちの実現に取り組む。

**問** フレイル予防について

フレイル\* 予防のポイントは、健康なうちから始めることである。現在、上野田第一行政区では、月2回のペースで健康いきいき体操カフェを開催しているが、大人気で他の行政区からの引き合いも多い。このような取組を市内全域に広める仲介役を担ってほしい。

**答** 通いの場が充実するよう支援していく

既存のネットワークを活用して、地域の担い手をほかの地域の通いの場に派遣するなど、地域の交流が活性化するよう支援していくとともに、地域活動をまとめた冊子「わがまちの地域活動」をより多くのかたに周知し、地域活動の更なる情報提供に努めていく。



\*身体的・精神的ぜい弱化

**問** 水道管の管理について

厚生労働省は、水道施設台帳の作成を2022年9月末までと義務化した。電子システム導入も含め整備済みか。現在、彦兵衛第一行政区のあけぼの団地で水道管の交換工事中だが、水道施設台帳の管理の基で行い、法定耐用年数40年が経過する老朽管の管理は十分か。

**答** 老朽化した水道施設の更新を進めていく

水道施設台帳は、作成期限内に整備できており、水道管の情報は電子システムで管理している。あけぼの団地内の工事は、水道施設台帳を活用し進めている。今後も引き続き、老朽化した水道管及び浄水場設備の更新を進め、安心・安全な水道水の提供に努める。



松本栄一 議員  
(創政会)



ゾーン30の標識

**問** 「ゾーン30」エリアの強化について

警察庁は、市街地の事故対策として「ゾーン30」の導入を促しているが、当市の同エリア内での人身事故の発生状況は。エリアを指定しても事故が発生しているため、「ゾーン30」の強化とドライバーへの注意喚起のため、のぼり旗を作成して活用できないか。

**答** のぼり旗配布に向け行政区長と調整する

ゾーン30指定後の人身事故は、西5と7丁目地区が2件、西4と6丁目及び篠津地区が1件。ゾーン30啓発用のぼり旗の配布は、通行車両に注意喚起を促す効果があることから、実施に向けて、該当する地区の行政区長と調整する。

**問** 市の障がい者支援について

障がいの有無にかかわらず市民が共に生きていくために、手話言語条例の制定や、様々な支援をしているが、利用者の声は届いているか。また、現在、障害者支援施設での製品を市役所地下で職員向けに販売しているが、市民向けに1階のロビーで販売してはどうか。

**答** 実施に向けて協議していく

白岡市障害者基本計画等策定懇話会などにおいて、利用者や家族の声を聴く機会を設けている。また、庁舎1階ロビーでの物品販売については、実施に向けて、障害者支援施設等の意向を確認するとともに、販売スペース等について協議していく。



石原富子 議員  
(TSUNAGU)



中村匡志 議員  
(創政会)

**問** 使用済みおむつの持ち帰りをなくすには

厚労省の事務連絡により園内処分の方が今後加速するが、公立保育所のみが蓮田白岡衛生組合の無料回収の対象とされる現状は不公平ではないか。民間保育園は自己負担での処分であり、家庭から負担金を徴収する園もある。市は補助・支援体制を構築すべきでは。

**答** 子育て世帯全体への支援策を推進する

公立保育所を含む市内公共施設から排出される廃棄物の収集、処分費用は、市が一括で衛生組合負担金として支出している。民間保育施設への支援については、子育て世帯全体に対して、有効となる支援手法の在り方を引き続き、検討、推進していく。



大島 勉 議員  
(新風の会)

**問** 白岡宮代線の延伸計画の進捗は

市政運営に関する基本的な考え方では、白岡宮代線においても、これまで以上のスピード感を持って進めるとあったが、宮代町との協議、また、延伸に必要な赤砂利橋架け替えの計画策定はどうなっているか。今後、市の発展に不可欠な白岡宮代線延伸の進め方は。

**答** 橋の架け替えにあわせ進めていく

宮代町との接続は白岡宮代線の延伸ルートにあわせることで調整を図っている。また、赤砂利橋の架け替えは、大日橋の架け替えの進ちよくにあわせ設計に着手する。今後は、赤砂利橋の移転位置の検討とあわせ、隼人堀川から先の道路線形の検討を進めていく。

《 3月議会定例会の審議結果 》

(○：賛成 x：反対 -：表決なし)

議案番号	議席番号・議員名 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果		
		石渡 征浩	中村 匡志	野々口眞由美	齋藤 信治	山崎 巨裕	関口 昌男	松本 栄一	中山 廣子	菱沼あゆ美	加藤 一生	中川 幸廣	細井 公	大島 勉	遠藤 誠	黒須大 一郎	石原 富子	江原 浩之※			
1	公平委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意	
2	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
3	市男女共同参画推進条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
4	職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
5	市児童福祉審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
6	市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
7	市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
8	市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
9	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
10	市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
11	市公民館条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
12	都市計画道路白岡宮代線の高速自動車国道東北縦貫自動車道弘前線上における橋桁架設工事に関する変更基本協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
13	令和4年度	一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
14		国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
15		後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
16		介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
17		蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
18	令和5年度	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	x	○	○	x	x	○	x	○	x	○	—	原案可決	
19		国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
20		後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	x	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
21		介護保険特別会計予算	○	○	○	○	x	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
22		蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
23		水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
24		公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
25		農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
26	令和4年度一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	x	○	x	○	x	○	—	原案可決		
27	令和5年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	
28	令和5年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	x	○	○	x	x	x	x	○	x	○	—	原案可決		
議提案第1号	市議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決	

※ 18番 江原浩之議員は議長のため、採決には加わっていません。  
※ 議席番号 10番は欠員です。

# 議会日誌

※主なものを掲載しています。

- 2月** 6日 埼玉斎場組合議会定例会  
 10日 議会運営委員会  
 16日 本会議（開会・議案説明）  
 20日 本会議（一般質問）  
 21日 本会議（一般質問）  
 22日 本会議（一般質問）  
 27日 本会議（議案質疑）  
 議会広報常任委員会

- 3月** 1日 文教厚生常任委員会  
 2日 産業建設常任委員会  
 3日 総務常任委員会  
 6日 文教厚生常任委員会

- 7日 産業建設常任委員会  
 8日 総務常任委員会  
 14日 議会運営委員会  
 本会議（議案採決・閉会）  
 17日 埼玉東部消防組合議会定例会  
 22日 議会広報常任委員会  
 27日 蓮田白岡衛生組合議会定例会  
 30日 埼玉東部消防組合議会定例会

- 4月** 4日 議会広報常任委員会  
 6日 県議長の会計監査及び監事会  
 11日 第4区議長の定期総会  
 30日 議会議員の任期満了日

## 3月議会定例会傍聴者数

本会議 市内42名 市外 5名 合計47名  
 委員会 市内16名 市外 0名 合計16名  
 （委員外議員15名を含む）

選挙後初の議会臨時会を  
 5月15日（月）に開催する予定です。  
 詳細は市ホームページで  
 お知らせします。

次回の議会定例会  
**6月1日（木）開会予定**

本会議・委員会の傍聴へ  
 いらしてください  
 （議場は市役所4階です）

## 委員・組合議員に それぞれ就任しました



委員会・組合議会名	役職・氏名	就任日
議会運営委員会	委員長 菱沼あゆ美 副委員長 松本 栄一	令和5年 1月18日
文教厚生常任委員会	委員 大島 勉	令和5年 1月19日
議会広報常任委員会	委員 加藤 一生	令和5年 1月19日
蓮田白岡衛生組合議会	議員 大島 勉	令和5年 2月16日

### 議会広報常任委員会

委員長 中村 匡志 委員 山崎 巨裕  
 副委員長 中山 廣子 委員 加藤 一生  
 委員 野々口真由美 委員 黒須大一郎  
 委員 斎藤 信治

## 編集後記

桜の开花宣言を聞きながら、この編集後記を書いています。編集作業は統一地方選挙の投票日の前ですが、皆さんに読んでいただく時は、選挙の後です。改選後の白岡の新しい4年間にふさわしい白岡市議会でありたいと期待しつつ、筆を置きます。（加藤）